



機械科通信

酒田光陵高校機械科

第29号

平成28年9月30日

◆メカトロアイデアコンテスト、全国大会出場！！

9月24日(土)に『第25回メカトロアイデアコンテスト』が村山産業高校を会場に行われました。その結果、見事第2位に入り、石川県の金沢市で行われる全国大会に出場することが決まりました。これは酒田光陵高校としては初の快挙になります。機械科がリモコン型ロボットを製作し、電子機械科が自立型ロボットを製作し出場しました。全国での上位入賞を期待したいと思います。



優勝とはなりませんでしたが、全国大会出場を決めることができました。部員全員で協力してロボットの製作や改良を行い、完成度の高いロボットを作ることができました。競技中は緊張からミスが多く100%の力を出し切れませんでした。全国大会では、県大会で残った課題を解決し、上位を目指して競技を行いたいと思います。

◆若年者ものづくり競技会旋盤職種、敢闘賞受賞！！

8月6日(土)に行われた若年者ものづくり競技大会に、東北工業高等学校長協会から推薦を受けた、2年機械科の岡田晟司君が出場しました。この競技会は20歳以下の企業に所属していない学生(高校生含む)が出場できる競技会で、14職種あります。旋盤職種の出場条件は大変厳しく、東北地方の高校生では唯一の出場となりました。山形県の高中生では初出場です。



メカニカル技術部機械技術班に所属している岡田君は、会場である栃木県立県央産業技術専門学校で使用される旋盤と同じ物を所有する、産業技術短期大学校庄内校へ何度も出向き、夜遅くまで練習を重ねました。

課題はとても難しく、技能検定レベルの1級以上と言われております。その課題を3時間で完成させ、組立てなくてはなりません。失敗を繰り返しながら毎日練習に励みました。競技会当日は、35°を超える猛暑の中無事標準時間内に課題を完成させ、その結果金銀銅に次ぐ敢闘賞を受賞することが出来ました。

入賞は果たしたものの、当日の出来栄は本人の納得できるものではなかったようです。今回の経験を今後の様々なものづくりの活動に生かしたいと思います。

